

# 岩見沢市まちなか 活性化計画を策定

将来像  
多世代のふれあいを育み、  
岩見沢らしい魅力を高めた  
“活性化の発信拠点”をめざして

市は、これからの人口減少社会を迎えるにあたって、持続可能なコンパクトなまちづくりを進めています。

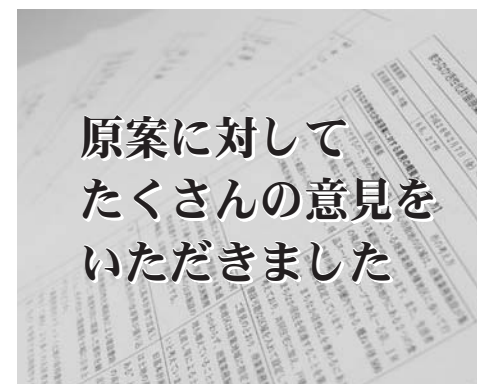
中でも重要な役割を担う中心市街地で、中心市街地活性化基本計画に基づき、活性化に取り組んできました。

その中心市街地活性化基本計画は3月で計画期間を終えましたが、引き続き中心市街地の活性化に取り組む必要があることから、岩見沢市まちなか活性化計画の策定を進めてきました。

原案作成にあたっては、市民の皆さんからたくさんの意見をいただき、ありがとうございます。

今月号では、市民の皆さんから寄せられた意見を反映させ策定した岩見沢市まちなか活性化計画と、今後のまちなかの活性化に向けた方針をお知らせします。

なお、岩見沢市まちなか活性化計画は、原案に対していただいた意見とそれに対する市の考え方と併せて、市ホームページに掲載しているほか、市中心市街地活性化推進室、情報公開コーナー、有明交流プラザ、北村・栗沢の両支所で閲覧できます。



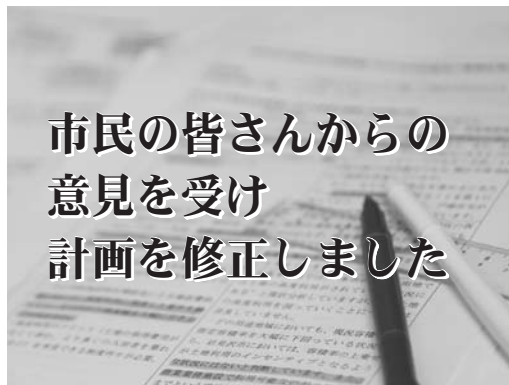
2月7日から3月7日にかけて行った、岩見沢市まちなか活性化計画の原案に対する意見募集に対し、たくさんの意見が寄せられました。

共有を図ります。

さらに、岩見沢市、市中心市街地活性化協議会、まちづくり団体、商店街、民間事業者などの多様な団体がそれぞれの役割を果たしつつ、相互の連携・協力により相乗効果を発揮できるような取り組みを進めていきます。

まちなかの活性化に向け、市民の皆さんの積極的な参加をお願いします。

問合せ 市中心市街地活性化推進室



市民の皆さんの意見を参考に、原案から次の箇所を修正しました。

まちなか住宅・居住環境の指針  
づくりなどの検討を行うことを  
追加

居住施設の建設促進にあたっては、民間事業者による住宅の建設が景観などに配慮したものとなるよう、良好な住宅や居住環境を誘導するよう指針づくりを検討していきます。

ホテル等の集客施設の建設を支援すること

ホテルは市中心市街地活性化事業補助金の対象施設ですが、原案にはなかったため、市中心市街地活性化事業

- その中の一部を紹介します。
- 狭めた範囲に投資を集中させることが必要
- 建設費の支援は、高度利用を図った場合に補助の限度額を引き上げることが
- 無計画に住宅を建てては逆効果で、統一感がなく、景観上問題のある市街地になる
- 点在した店舗の移転を促進する
- 中心市街地内で有料のシャトルバスを運行する
- 宿泊施設が不足しているため、今後とも整備が必要
- 市役所や図書館を中心市街地へ(公的機関の集中)
- 廃墟となつている市営住宅を撤去する
- 駅前通だけでなく、4条通、1条通、西6丁目通なども拡幅・再整備する
- 商店街は休日になると一斉に休業するが、同じ業種ごとの店同士で休業日を調整しては
- 中小の駐車場を大型コインパーキングに集約するとともに、地下・立体・屋内駐車場などにして台数を確保しては
- いただいた意見は、まちなかの活性化を進めていく上での参考にさせていただきます。



まちなかの活性化を進めるには、買い物、医療、教育、福祉や行政サービスなど、生活に欠かせない都市機能とまちの魅力を総合的に高める必要があります。

また、わくわくするようなまちなかにするためには、市や市民の皆さん、民間事業者など多くの人が協力し、一緒に岩見沢の歴史や文化を育みながら、様々な出会いや交流を図ることができると環境を築き上げていくことが、何よりも重要です。

このため、計画の推進にあたっては、市中心市街地の将来像である、多世代のふれあいを育み、岩見沢らしい魅力を高めた「活性化の発信拠点」をめざして、市民の皆さんと一緒に個性豊かなまちづくりを楽しんで進められるよう、まちなか情報の発信や

## まちなかの活性化にご意見を

まちなか活性化に対する意見や提案を引き続き受け付けています。

住所、氏名、意見や提案を明記し、ファックス、Eメール、直接持参または郵送のいずれかの方法で提出してください。

提出先 ☎ 068-0024 岩見沢市4条西3丁目1番地  
であえーる岩見沢5階  
岩見沢市経済部中心市街地活性化推進室  
📧 24局2000 ✉ chukatu@i-hamanasu.jp